

共通部分の管理 スタックとグローバルエリア

共通部分の管理について

Weblleには共通部分を管理する方法があります。
それはスタックとグローバルエリアという方法があります。

スタックはサイトの任意の場所を部分的に同じパーツで管理する方法になります。
グローバルエリアは特定のページでサイト全体のヘッダーとフッターを管理する方法になります。

そちらについて説明をします。

スタックについて

スタックはサイトの全体の共通部分を管理をする方法になります。

例えば、お問い合わせの誘導ボタンなど、サイトの特定の部分のみで同じパーツを使い回したい場合に有効です。

例えばそのお問い合わせのボタンを最初にスタックとして登録しておいて、そのパーツをドラッグ&ドロップで何回でも使用できるようになります。

普通であれば、同じ内容を使用しても複数箇所で使用して入れば全てのページで変更を行わないといけませんが、スタックを利用して入れば、まとめて変更をすることも可能です。

スタックについて

管理画面のスタックとブロックからスタックを選択します。

その後右上の
スタックを追加をクリックします。

スタックとブロック

スタック

ブロックとスタック権限

ブロックタイプ

スタック

スタックを表示▼

スタックを追加

スタック名を入力してスタックを追加をクリックします。

スタックを追加

スタック名

キャンセル

スタックを追加

スタックについて

ブロックを追加をクリックして、任意のブロックを選択します。
ブロックを登録すると、スタックを使用できるようになります。



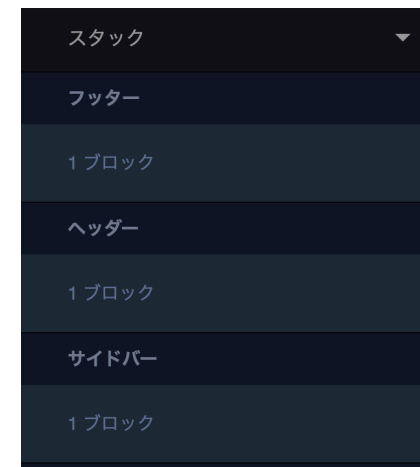
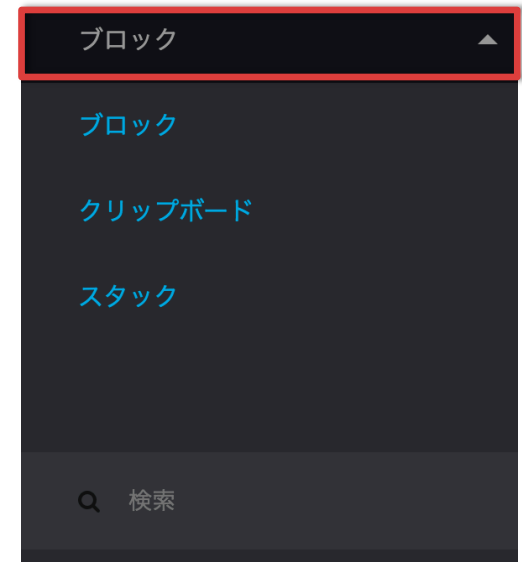
スタックの使用方法について

ブロックの登録画面から上のブロックをクリックすると、ブロックとクリップボードとスタックが表示されます。

下のスタックをクリックします。

下記のように登録されているスタックが表示されます。

使用したいスタックを選び、ブロックと同じように、ドラック&ドロップをして使用をします。



グローバルエリアについて

グローバルエリアとはヘッダーやフッターなど固定された場所に表示されるエリアになります。

こちらに登録したものは特定のページの全てのヘッダーとフッターに表示がされます。

スタックとの違いは、スタックは任意の場所に共通のパーツなどが置けますが、グローバルエリアに関しては特定のページの全てのエリアに必ず表示がされます。

グローバルエリアについて

ページをクリックします。

そこに

1カラム(共通部分あり)

2カラム(共通部分あり)

というページがあります。

そのページがグローバルエリアを持つページになります。

そのどちらかをクリックします。

新しいページ

1カラム

2カラム

1カラム(共通部分あり)

2カラム(共通部分あり)

ブログ

グローバルエリアについて

グローバルエリアとそのページのみエリアの違いは、
カーソルをを当てた時にグローバルエリアは青色になるということです。
そのページのみエリアは緑色になります。

また左下の表記が『サイト全体のpageheader』『サイト全体のpagefooter』という表示になります。

1カラム(共通部分あり)

2カラム(共通部分あり)

のどちらかでページを作成すると、グローバルエリアが表示されます。
ブロックを追加すると、他のページも同じ内容が表示されます。

